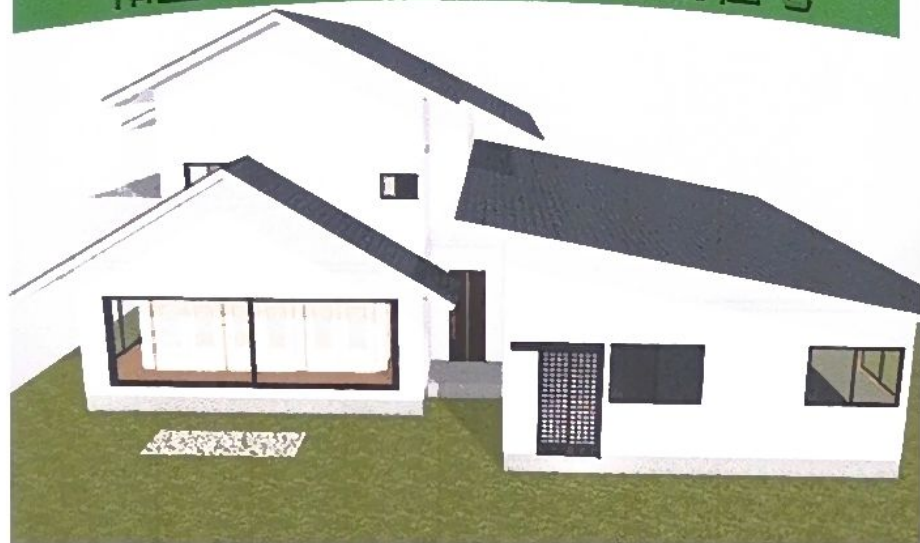


和室で交流できる店舗兼用住宅



私はこの建物の和室で多くの人と交流しやすいように考えて設計しました。

まず、住宅の1階につけた和室は、室内からだけではなく大きな掃き出し窓をつけ、外からも行けるようにすることで地域や近所の人々が家に来た時に話をしたりするときの場所としての優先度を上げられるようにしてみました。そして、店舗側では、和菓子店を営業し、店内に畳を敷き店舗全体を和室のようにし、壁などの仕切りをつけないことによってお客さん同士や店員との交流をしやすいようにしました。



1 階平面図 1 : 100



2 階平面図 1 : 100



今回私が設定した敷地は、兵庫県の自然豊かな住宅街の一角にある、店舗兼用住宅にしました。この建物の周辺は学校などがあり子供たちやその親たちがたくさん住んでいるイメージです。

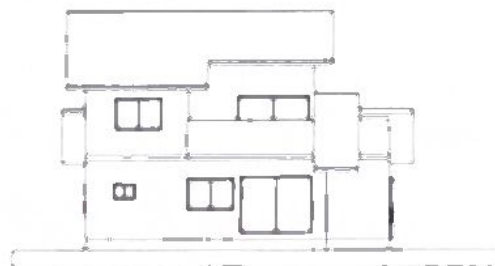


敷地面積	435.99㎡
建築面積	154.00㎡
床面積	207.94㎡
1階床面積	151.24㎡
2階床面積	56.70㎡

店内の飲食スペースを大きすぎない広さにすることで、お客さん同士の交流をしやすい空間にしています。



南立面図 1 : 100



西立面図 1 : 100

和室の壁に大きな掃き出し窓をつけることで外のように中の空間を作り出しています。

住居スペースの和室は、大きめにすることで子供が遊んだり家族みんなで昼寝をしたりと、家族団らんの中心にできるようにしています。



断面図 1 : 100